

## 第3次丹波市総合計画将来像案の決定について

## 1 これまでの検討経過

令和5年2月24日(金)	第1回市民ワークショップ(キックオフ)
令和5年3月4日(土)	第2回市民ワークショップ(強み・弱みの検討①)
令和5年3月9日(木)	第3回市民ワークショップ(強み・弱みの検討②)
令和5年3月18日(土)	第4回市民ワークショップ(将来像の検討)
令和5年3月23日(木)	第5回市民ワークショップ(将来像の発表)
令和5年4月17日(月)	第2回若手職員プロジェクトチーム会議 (目指したいまちの姿の検討)
令和5年6月14日(水)	第3回総合計画審議会(市の将来像案の検討)
令和5年6月20日(火)	審議会委員によるヒアリングシート作成
～6月30日(金)	
令和5年7月10日(月)	第4回総合計画審議会(ワークショップ形式での検討)
令和5年8月23日(水)	第5回総合計画審議会

## 2 前回審議会のワークショップ素案

Aグループ	まなび人を育む丹(まごころ)の里 ～市民主体の未来へ～
Bグループ	ときめきがとまらない あなたが輝く丹波市 ～未来にプラス1しよう～

## 3 将来像の条件

第3回総合計画審議会において、次の3条件を確認している。

- 条件① オリジナリティがあること。
- 条件② 誰もが自然と口に出てくるもので、わかりやすいこと。
- 条件③ 私たちみんなのための将来像であること。

#### 4 将来像の決定方法

以下の3案をもとに、各グループでブラッシュアップを図る。

##### (1) 合体案

案1	「まなび」と「ときめき」がとまらない 丹（まごころ）の里 ～未来にプラス1しよう 市民（あなた）主体の新時代～
----	------------------------------------------------------------

##### [合体案方式の評価]

- ・ 審議会委員全員の思いを1つにまとめることができる。
- ・ A案とB案を合体させたことで、文が長くなる。…条件②に合致しない。

##### (2) 言葉の置換方式

案2	まなび、ときめき、輝く丹波市 ～まちの未来にあなたとプラス1～
----	------------------------------------

案2'	まなび、ときめき、輝く <sup>まごころ</sup> 丹の里 ～まちの未来にあなたとプラス1～
-----	-----------------------------------------------------

まなび人	→	まなび
ときめきがとまらない	→	ときめき
あなたが輝く	→	輝く
市民主体	→	あなたとプラス1

##### [言葉の置換方式の評価]

- ・ オリジナリティを持たせたり、わかりやすい表現にしたりできる。
- ・ 審議会のグループ素案の言葉をそのまま使えない。…条件③に疑義がある。